

神奈川県古文書資料所在目録

第 20 集

神奈川県立公文書館

序

神奈川県立公文書館は平成5年11月の開館以来、神奈川県下に所在する資料及び神奈川県に関する資料の調査・収集、保存、マイクロフィルム撮影、県民への提供などの事業を実施してまいりました。この目録は、古文書所在調査事業の結果をまとめたものです。

古文書調査は、地域の都市化の中で散逸しつつある貴重な先人の文化遺産である文書資料を発掘・調査し、保存のための対策を行い資料目録を作成する事業です。同時にこれら資料をマイクロフィルム撮影し、利用に供することも目的のひとつにあります。

本目録は、平成8・9年度に調査を実施し目録が完成した資料のうち、三浦市内と当館へ寄託のため調査し、整理した横浜市内一家の古文書資料目録を収録しました。三浦市内の調査では、市と県との合同調査と言っても過言でない市教育委員会文化財係の全面的な協力・支援をいただき、横浜市内では所蔵者と関係者の御厚意・御協力をいただきました。ここに厚くお礼申し上げますと共に今後の御協力と御指導とをお願い申し上げます。

なお、本事業は県史編集室、県立文化資料館で実施して参りました調査・収集事業を引き継いでおり、それらの調査目録と本目録第18集を併用して御利用いただければと存じます。

平成10年3月1日

神奈川県立公文書館
館長 後藤 仁

凡 例

1. 本冊には、平成8年度に所在調査を実施し目録作成が完了した三浦市教育委員会文化財収蔵庫文書、円照寺文書、稲垣英夫氏収集文書と同9年度に目録作成が完了した福泉寺住職鈴木元奘師収集鈴木岩次郎家文書、福泉寺文書、寄託申込みのため調査整理を実施し新たに目録を作成した横浜市瀬谷区竹村町の岩崎克夫氏所蔵文書を収録した。

2. 資料の分類方法は、現状の形態の保持を原則としたが、対象資料が元々の伝来形態を留めていないことから資料全体を冊子型と書状型とに分け資料内容の項目ごと年代順にならべた。所蔵資料が少ない場合は、項目別分類はかえって煩雑になるので、全資料を編年することにとどめた。また、特色のある資料が纏まって存在する場合は、独自の項目を立てた。

主な分類項目は次のとおり。

冊：冊子型

横：半紙を横に二つ折りにして右側を綴じた型

状：書状型

3. 資料名の記載の無い文書や年代不明の文書には、その欄に資料内容から標題及び年代を推定し（ ）で括って表示した。

4. 資料の調査・整理・マイクロ撮影の実施に当たり、各所蔵者から懇切な御協力を頂いた。本調査を実施するに先立ち、予備調査を三浦市教育委員会文化財保護係と合同で行った。三浦市青少年会館からは、整理等のための作業場所を提供していただいた。

横浜市瀬谷区岩崎家の調査では、青山孝慈氏、高橋一郎氏の御尽力を頂いた。

5. 調査員

後藤 仁、伴瀬晃男、樋口雄一、小松郁夫、武井達夫、杉原誠一、武川喜正、藤井一夫、坂本三夫、廣瀬一郎、野村晴男、門 俊明、加藤与志男、川崎 昇、石井由里子、鈴木利通、千代川徳子、中村朋子、岩脇貫三、小野洋志、葛野伸夫、中村恵司、萩野元夫、田島光男

(三浦市教育委員会) 林 靖範、飯島重一、田中 勉

目 次

序 文

凡 例

三浦市 南下浦町松輪	福泉寺所蔵 鈴木岩次郎家文書	1
	福泉寺文書	51
城 山 町	三浦市教育委員会（文化財収蔵庫文書）	
	金崎家文書	57
	河田家文書	57
	川名家文書	59
	小牧家文書	60
	小嶺家文書	62
	城ヶ島古文書	65
	鈴木岩次郎家文書	66
	鈴木家文書（善重）	66
	鈴木家文書（ヤエ）	66
	高梨家文書	67
	出口家文書	68
	根岸家文書	69
	藤平家文書	69
	星野家文書	70
	山下家文書	72
	家不詳文書	73
三 崎 四 丁 目	円照寺文書	75
	稲垣英夫氏収集文書	81
東 岡 町	小牧房子氏所蔵文書	83
三 崎 町 諸 磯	諸磯区有文書	87
横浜市瀬谷区竹村町	岩崎克夫氏所蔵文書	99
収録文書所蔵者別解説		167

